

新たなコミュニティバスがスタートしました！



鉄道やバス路線のない、交通空白地域の移動手段として、新たに志津北側ルート、畔田・下志津ルート、南部地域ルートの3路線のコミュニティバスの運行が、1月31日から開始しました。



(車両見学の様子)

車両見学会と出発式を開催しました！

運行開始日の午前中には、実際に使用する車両の見学会を開催し、運行事業者から車両設備の説明をおこなったほか、バス車内を自由にご覧いただきました。



(弥富小児童による和太鼓演奏)

その後に行われた記念式典では、南部地域ルート沿線の弥富小学校児童による和太鼓の演奏が式典に華を添え、大勢の方々に見送られる中、3台の車両が出発していきました。



コミュニティバス通信

2018年3月

【運行車両のご紹介】

それぞれのルートで道路事情などが違うため、ルートごとに異なる車両で運行しています。いずれの車両にも目印として『佐倉市コミュニティバス』という表示があります。

(志津北側ルート)



運行会社：なの花交通バス(株)
乗車定員：29人

(南部地域ルート)



運行会社：ちばグリーンバス(株)
乗車定員：10人

(畔田・下志津ルート)



運行会社：ちばグリーンバス(株)
乗車定員：36人

ユーカリが丘駅南口の乗降場所について (畔田・下志津ルート)

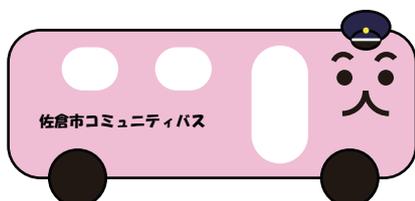
京成ユーカリが丘駅南口のロータリーは、地上・地下それぞれにあり、畔田・下志津ルートの乗降場所は、地下ロータリーになっています。お間違いのないよう、お気を付けてください。

《地下ロータリーへの行き方》

- ①地上ロータリーを正面に見て、右側にある「市営自転車駐車場」への階段を降ります。
- ②市営自転車駐車場を真っすぐ歩いて行きます。突き当りに管理人室があるのが目印です。
- ③管理人室の先の階段・スロープを降りた先が地下ロータリーになっています。



地下ロータリーで
待ってるよ！





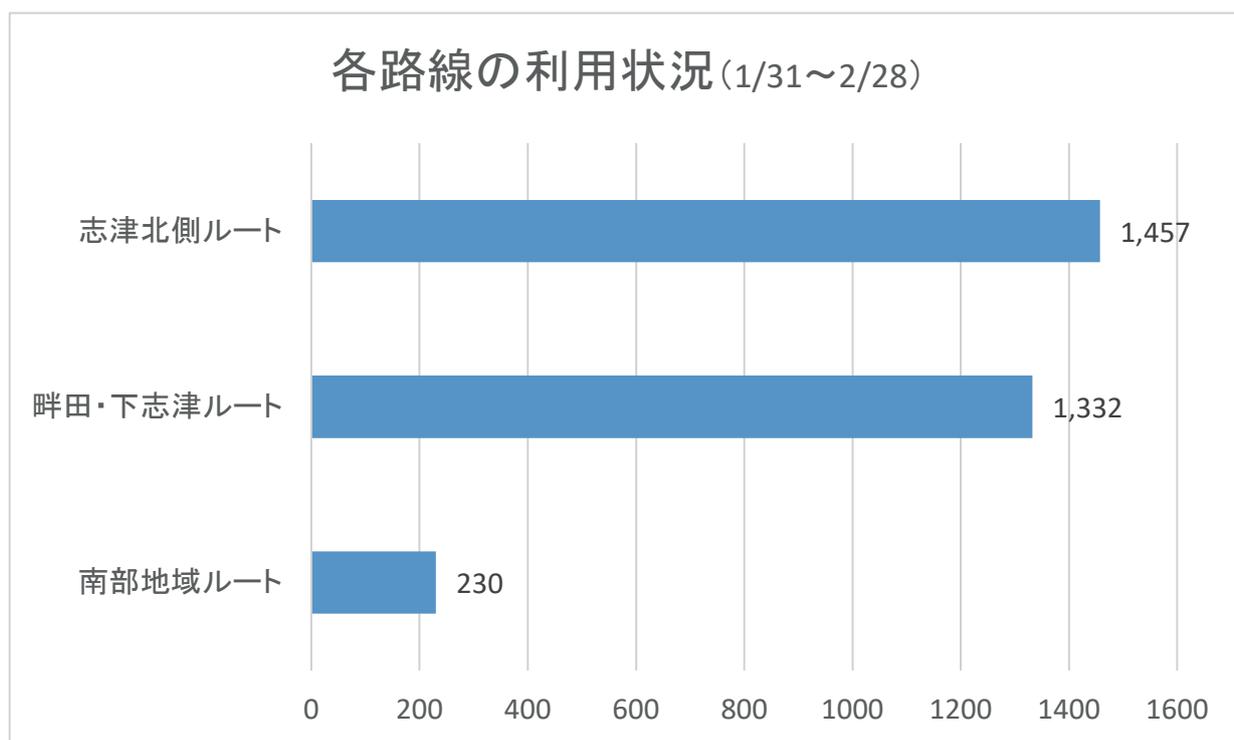
コミュニティバス通信

2018年3月

【各路線の利用状況】

運行開始から2月末までの各路線の利用状況は、以下のとおりです。

- ①志津北側ルート 1, 4 5 7 人
 (1日平均 50.2人)
- ②畔田・下志津ルート 1, 3 3 2 人
 (1日平均 45.9人)
- ③南部地域ルート 2 3 0 人
 (1日平均 7.9人)



3路線合計の利用者数は、3, 0 1 9 人でした。いずれの路線でも、まだまだ利用者を延ばすことが出来ると思います。

コミュニティバスそのものを知らない方もおり、私たちも、色々な方法で情報発信を行っていきますので、地域の皆様もお出かけの際には、ぜひコミュニティバスをご利用ください。



コミュニティバス通信

2018年3月

【コミュニティバスがチャンネルさくらで紹介されます】

コミュニティバス旅 ～畔田・下志津ルート～と題して、佐倉市コミュニティバスが紹介されます。

全30分の番組枠の中で5分程度の時間ですが、バスの雰囲気や乗り方などをリポーターが乗車して皆さんにお伝えします。

コミュニティバスの雄姿(?)をぜひご覧ください!

放送予定日: 3月12日(月)～18日(日)

放送時間: 14時～ / 22時～

地上デジタル10ch・デジタルCATV301ch

～アンケートを実施します～

3路線のコミュニティバスについて、皆様のご意見を伺うため次の2つの方法でアンケートを実施します。

①沿線地域の方々向けアンケート(無作為抽出による郵送)

②利用者向けアンケート(バス車内にアンケート用紙を設置)

実施期間: 3月中旬～3月30日

本格運行に向けて、より使いやすいバスになるよう、皆様のご意見をお聞かせください。

【コミュニティバス通信について】

コミュニティバスのことをもっと知っていただくため、発行しました。地域の皆様とコミバスをつなぐ情報誌として、よろしくお願ひします。

回覧ではなく、個別に郵送をご希望の方は、都市計画課交通対策班までお問い合わせください。

